

| 会 派 名 称 | 支出伝票番号   |
|---------|----------|
| 共産党     | 100 - 27 |

## 政 務 活 動 費 支 出 伝 票

|                                                                                                                                                                                                              |                 |          |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----------|--|
| 経費区分                                                                                                                                                                                                         | 会議費             |          |  |
| 支出年月日                                                                                                                                                                                                        | 令和 6 年 5 月 10 日 |          |  |
| 支 出 額                                                                                                                                                                                                        |                 | 16,089 円 |  |
| 使 途 及 び 内 容                                                                                                                                                                                                  |                 |          |  |
| 会議開催費                                                                                                                                                                                                        |                 |          |  |
| 按分による支出の場合の記載事項                                                                                                                                                                                              |                 |          |  |
| <p>・ 全体の経費 ( 16,089 円) . . . . A</p> <p>・ 按 分 の 率 ( 100 %) . . . . . B</p> <p style="text-align: right;">政務活動費の支出額</p> <p style="text-align: center;">A × B =</p> <p style="text-align: right;">16,089 円</p> |                 |          |  |
| <p style="text-align: center;">《領収書等証拠書類の添付欄》</p>                                                                                                                                                            |                 |          |  |

|       |                                                                                        |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 備 考 欄 | <p>開成町、山北町、箱根町、中井町、松田町、真鶴町、大井町の町長との懇談<br/>道路通行料とガソリン代、新幹線代、電車代、タクシー代<br/>(詳細は別紙参照)</p> |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------|

| 日付   | 科目  | 適 用                       | 支 出 先       | 金 額    |
|------|-----|---------------------------|-------------|--------|
| 5/8  | 高速代 | 横浜新道通行料（保土ヶ谷～戸塚IC）        | 東日本高速道路（株）  | 320    |
| 5/9  | 高速代 | 小田原厚木道路通行料（小田原東IC～箱根IC）   | 中日本高速道路（株）  | 270    |
| 〃    | 交通費 | 往路電車代（自宅最寄駅～小田原駅・2名）      | JR東日本・JR東海  | 2,970  |
| 5/10 | 高速代 | 小田原厚木道路通行料（箱根IC～二宮IC）     | 中日本高速道路（株）  | 370    |
| 〃    | 〃   | 小田原厚木道路通行料（小田原東IC～小田原西IC） | 中日本高速道路（株）  | 270    |
| 〃    | 〃   | 西湘バイパス通行料（小田原西IC～石橋IC）    | 中日本高速道路（株）  | 210    |
| 〃    | 〃   | 真鶴道路（岩IC～真鶴道路料金所）         | 神奈川県道路公社    | 200    |
| 〃    | 〃   | 西湘バイパス通行料（石橋IC～小田原西IC）    | 中日本高速道路（株）  | 210    |
| 〃    | 〃   | 小田原厚木道路通行料（小田原西IC～小田原東IC） | 中日本高速道路（株）  | 270    |
| 〃    | 〃   | 東名高速道路通行料（大井松田IC～青葉IC）    | 中日本高速道路（株）  | 1,490  |
| 〃    | 〃   | 首都高横浜北線通行料（青葉IC～港北IC）     | 首都高速道路（株）   | 1,950  |
| 〃    | 〃   | 第三京浜通行料（港北IC～都筑IC）        | 東日本高速道路（株）  | 70     |
| 〃    | 燃料費 | ガソリン代（走行距離274.5km/26.35l） | 鶴見石油（株）     | 4,400  |
| 〃    | 交通費 | 帰路電車代（開成駅～自宅最寄駅・1名）       | 小田急電鉄・JR東日本 | 1,189  |
| 〃    | 〃   | 帰路タクシー代（新横浜駅～自宅・1名）       | 三和交通（株）     | 1,900  |
|      |     | 合計                        |             | 16,089 |

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 横新 戸塚

NEXCO 東日本お客さまセンター  
0570-024-024  
または  
03-5308-2424

24年 5月 8日 21時33分  
車種 普通

通行料金 ¥320-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

高速道路上で停止車両を見聞きた際は、  
停止車両や人に注意しながら安全走行！  
東日本高速道路株式会社  
東京都千代田区霞が関3-3-2  
登録番号：T9010001095716  
取扱番号2130-02-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 小田原

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用にならないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 5月10日 8時09分  
車種 普通

通行料金 ¥370-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

通行料金は、消費税率10%対象です。  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
登録番号：T4180001056169  
取扱番号2484-11-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 小田原東

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用にならないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 5月 9日 12時45分  
車種 普通

通行料金 ¥270-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

通行料金は、消費税率10%対象です。  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
登録番号：T4180001056169  
取扱番号2504-01-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 石 橋

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用にならないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 5月10日 12時51分  
車種 普通

通行料金 ¥210-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

通行料金は、消費税率10%対象です。  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
登録番号：T4180001056169  
取扱番号2810-07-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 小田原東

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用にならないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 5月10日 12時42分  
車種 普通

通行料金 ¥270-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

通行料金は、消費税率10%対象です。  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
登録番号：T4180001056169  
取扱番号2513-01-00

ご利用ありがとうございます。

### 領収書

神奈川県道路公社

真鶴道路

TEL 0465-68-5131

24年 5月10日 車種 普通

通行料金 ¥200-

現金 ¥200-

適用税率 10%  
登録番号：T3020005003670  
2588-L02-0163  
料金所では一旦停止してください。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 石橋

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 5月10日15時05分  
車種 普通

通行料金 ￥210-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

通行料金は、消費税率10%対象です。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

登録番号:T4180001056169

取扱番号2821-01-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 小田原東

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 5月10日15時15分  
車種 普通

通行料金 ￥270-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

通行料金は、消費税率10%対象です。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

登録番号:T4180001056169

取扱番号2514-02-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 横浜青葉本線

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

24年 5月10日18時49分  
車種 普通

通行料金 ￥1,490-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

一入口料金所一 大井松田

通行料金は、消費税率10%対象です。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

登録番号:T4180001056169

取扱番号204-11781805-00

首都高速道路株式会社

料金所 横浜青葉本線上  
車線04

ご利用ありがとうございます。  
料金所では一旦停車してください。

### 領収書

2024年 5月10日 (金)

普通

(現金)

収受額 1,950円

収受日時

2024年05月10日18:50

連続利用有効日時

2024年05月10日22:20  
まで

本書を発行した料金所を通過後、首都高速の出口を出ることなく、首都高速の料金所を連続利用する場合は、本書をご呈示下さい。ご呈示がない場合や一旦出口を出られた場合は再度料金を頂きます。通行料金は消費税率10%対象です。

登録番号 T2010001095722

首都高お客さまセンター03-6667-5855

耳の不自由な方用FAX03-3249-1161

小林

18500065



ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 都 筑

NEXCO東日本お客さまセンター  
0570-024-024  
または  
03-5308-2424

24年 5月10日19時00分  
車種 普通

通行料金 ￥70-

※通行料金の消費税率は10%です

(現金)

高速道路上で停止車両を見聞した際は、  
停止車両や人に注意しながら安全走行を!

東日本高速道路株式会社

東京都千代田区霞が関3-3-2

登録番号:T9010001095716

取扱番号2221-04-00

# EneJet

### 領収書

鶴見石油(株)  
松見町SS  
横浜市神奈川区松見町4-541-7  
TEL:045-432-3516  
登録番号:12020001018087  
2024/05/10(金)19:39  
現金フリー  
1-32241-00015 07091 0000  
売上 現金77- 手  
レギュラー  
000260 ￥4400  
26.35L 0167.0 L 3 N-7  
割引適用(009706)  
2円/L, 個 割引 済み

小計 ￥4,400  
(10%対象) ￥4,400  
内消費税 ￥400  
合計 ￥4,400  
お預かり ¥10000 上約 ¥5800  
上記にて領収書とさせていただきます  
No.936 担当:0001  
POS番号01  
2024/05/11 釣銭伝票No.3743

### おつり引換券

2024/05/10(金)19:39  
釣銭現金額 ￥5,600  
当日に限り有効  
2024/05/11 釣銭番号 3743  
2 803743 056000



# 領収書

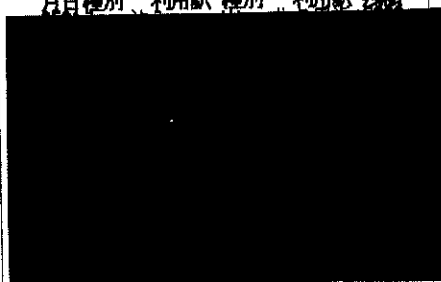
Receipt  
領収年月日 2024.5.9 登録番号: T3180001031569  
金額 ¥1,980 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類  
(40074 1枚)  
東海旅客鉄道株式会社  
新横浜駅 MV852 発行 50075-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

ICカード残額ご利用明細  
カード番号: [REDACTED]  
残額履歴 (最新 2024年)  
月日 種別 利用駅 種別 利用駅 残額



| 月日   | 種別 | 利用駅 | 種別 | 利用駅 | 残額    |
|------|----|-----|----|-----|-------|
| 0509 | 入  | 衣笠  | 出  | 小田原 | *9888 |
| 0510 | 入  | 開成  | 出  | 小田原 | *9700 |
| 0510 | 入  | 小田原 | 出  | 衣笠  | *8710 |

北久里浜駅 T101 発行  
ご利用ありがとうございます  
京浜東北線電鉄株式会社

# 領収書

現.ナ.ク  
2024年05月10日 -031  
メーター運賃 ¥1,900 円  
運賃料金計 ¥1,900 円  
合計 ¥1,900 円  
(税率10%)

登録番号 T8020001017505  
現金支払 ¥1,900 円  
車両番号 4441

毎度ご乗車ありがとうございます。

三和交通株式会社

ご意見・ご要望・お忘れ物・  
お問い合わせは

TEL 045-471-8361

お車のご用命は

TEL 045-471-6000

各議員交通費内訳

大山奈々子議員交通費

| 日付   | 乗車  | 利用経路  | 降車  | 乗車賃  |
|------|-----|-------|-----|------|
| 5月9日 | 新横浜 | JR新幹線 | 小田原 | 1980 |
| 計    |     |       |     | 1980 |

井坂しんや議員 交通費

| 日付    | 乗車  | 利用経路          | 降車  | 乗車賃  |
|-------|-----|---------------|-----|------|
| 5月9日  | 衣笠  | JR横須賀線・JR東海道線 | 小田原 | 990  |
| 5月10日 | 開成  | 小田急小田原線       | 小田原 | 199  |
|       | 小田原 | JR東海道線・JR横須賀線 | 衣笠  | 990  |
| 計     |     |               |     | 2179 |

木佐木ただま議員交通費

| 日付    | 乗車   | 利用経路         | 降車               | 乗車賃  |
|-------|------|--------------|------------------|------|
| 5月10日 | 新横浜駅 | タクシー 三和交通（株） | 横浜市鶴見区馬場<br>（自宅） | 1900 |
| 計     |      |              |                  | 1900 |

# 日本共産党神奈川県議会議員団 県西部 7 町訪問懇談報告書

2024 年 7 月 1 日 日本共産党神奈川県議会議員団

(報告責任者：団長 大山 奈々子)

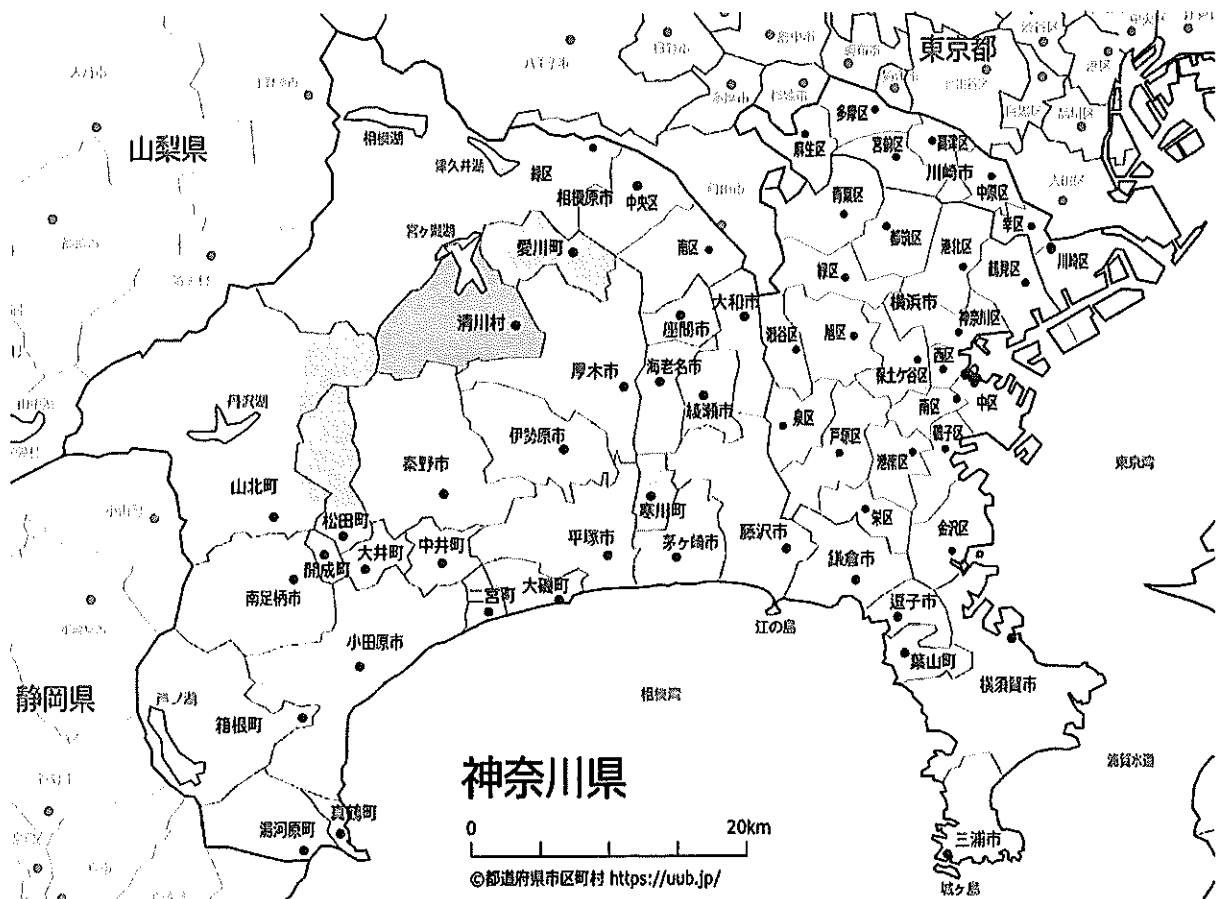
【概要】○懇談日程 2024 年 5 月 9 日 (木) ～10 日 (金)

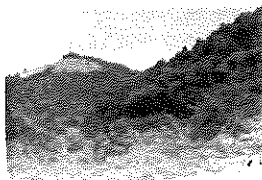
○懇談対象 県西部 8 町・・・※) 湯河原町長急逝により実施は 7 町  
足柄上郡 (中井町、大井町、松田町、山北町、開成町)  
足柄下郡 (箱根町、真鶴町、湯河原町)

○参加者 4 名 大山奈々子県議 (団 長)  
井坂 新哉県議 (副 団 長)  
木佐木忠晶県議 (政調会長)  
[REDACTED] (事務局長)

※) 参加可能な場合は地元共産党町議にも出席を要請した

|      |                    |             |
|------|--------------------|-------------|
| 【目次】 | 【1】 懇談日程及び自治体の担当窓口 | ・・・ P 1     |
|      | 【2】 懇談の目的と主な懇談テーマ  | ・・・ P 1     |
|      | 【3】 懇談報告           | ・・・ P 1     |
|      | ○中井町 (P 1)         | ○開成町 (P 6)  |
|      | ○大井町 (P 2)         | ○箱根町 (P 7)  |
|      | ○松田町 (P 3)         | ○真鶴町 (P 10) |
|      | ○山北町 (P 4)         |             |
|      | 【4】 費用額            | ・・・ P 10    |





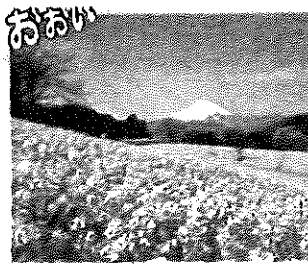
山北町町長



櫻と富士山(庁舎付近)

大井町 総務課  
課長

〒258-8501  
神奈川県足柄上郡大井町金子1995  
TEL: 0465-85-5001  
FAX: 0465-82-9985  
Email: soumu-s@town.ol.kanagawa.jp



菜の花と富士山

大井町  
参事兼企画財政課長

〒258-8501  
神奈川県足柄上郡大井町金子1995  
TEL: 0465-85-5003(直通)  
FAX: 0465-82-9985  
mail: kikaku@town.ol.kanagawa.jp  
LGmail: kikaku@town.kanagawa-olig.jp

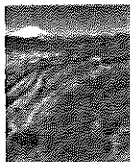


みんなでつなぐ 大井の未来  
大井町長

〒258-8501  
神奈川県足柄上郡大井町金子1995  
電話(0465)85-5001  
FAX(0465)82-9985

まつだ

松田町観光経済課長兼西平畑公園長  
(農業委員会事務局長)



西平畑公園の桜と富士山

〒258-8585 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領 2037 番地  
TEL 0465-83-1228(直通) FAX 0465-83-5031  
E-mail(一般): kankou@town.matsuda.kanagawa.jp  
(行政): kankou@town.matsuda.lg.jp



松田町

松田町長



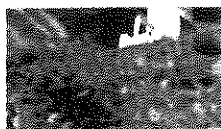
幸せをつくる  
真鶴時間

Find happiness in Manazuru

真鶴町長

〒259-0202  
神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1  
真鶴町役場  
電話 0465-68-1131  
FAX 0465-68-5119  
E-mail: townmanager@town.manazuru.kanagawa.jp  
townmanager@town.manazuru.lg.jp(官公庁のみ)

教育委員会  
教育課長

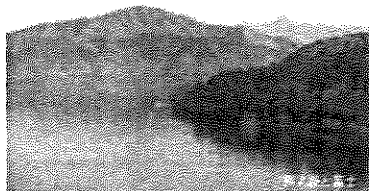


秋の松田山ハーブガーデン

〒258-8585 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領 2037  
電話 0465-83-1221(代) 内線 270  
0465-83-7023(直)  
FAX 0465-44-4686  
E-mail: kyoiku@town.matsuda.kanagawa.jp  
kyoiku@town.matsuda.lg.jp (LGWAN)

神奈川県開成町  
町長

〒258-0028  
神奈川県足柄上郡開成町延沢773番地  
☎0465-84-0312



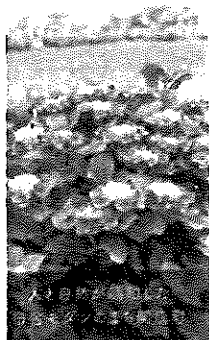
箱根町長

〒250-0398  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本250番地  
TEL 0460-85-7111(代)  
FAX 0460-85-7577  
ホームページ: http://www.town.hakone.kanagawa.jp



中井町長

〒250-0197  
神奈川県足柄上郡中井町比奈窪五六番地  
TEL(0465)81-1111(代表)



田舎モダン

開成町  
kaisei town

企画政策課

参事兼課長

〒258-8502  
神奈川県足柄上郡開成町延沢773番地  
tel.0465-84-0312 fax.0465-82-5234  
Email: kikakuka@town.kaisei.kanagawa.jp

## 【1】懇談日程及び自治体の担当窓口

### 1) 懇談日程・懇談自治体及び懇談報告者

|          | 9:20~10:20 |      | 11:00~12:00 |      | 14:00~15:00 |       | 16:00~17:00 |       |
|----------|------------|------|-------------|------|-------------|-------|-------------|-------|
|          | 自治体        | 報告者  | 自治体         | 報告者  | 自治体         | 報告者   | 自治体         | 報告者   |
| 5月9日(木)  | 開成町        | 大山県議 | 山北町         | 大山県議 | 箱根町         | 大山県議  | 湯河原町        |       |
| 5月10日(金) | 中井町        | 井坂県議 | 松田町         | 井坂県議 | 真鶴町         | 木佐木県議 | 大井町         | 木佐木県議 |

(注) 故 湯河原町長が5月5日に急逝されたため、湯河原町から懇談中止の要請があった。したがって、実施できた町長懇談は7町。

### 2) 自治体の担当窓口

| 町名   | 担当窓口         | 担当職員 | TEL          | FAX          |
|------|--------------|------|--------------|--------------|
| 中井町  | 庁舎2F・総務課     | 氏    | 0465-81-1111 | 0465-81-1443 |
| 大井町  | 庁舎2F・総務課     | 氏    | 0465-85-5001 | 0465-82-9965 |
| 松田町  | 庁舎3F・総務課庶務係  | 氏    | 0465-83-1221 | 0465-83-1229 |
| 山北町  | 庁舎3F・企画総務課   | 氏    | 0465-75-1122 | 0465-75-3660 |
| 開成町  | 庁舎2F・企画政策課   | 氏    | 0465-84-0312 | 0465-82-5234 |
| 箱根町  | 本庁舎3F・企画課    | 氏    | 0460-85-9560 |              |
| 真鶴町  | 庁舎2F・政策推進課   | 氏    | 0465-68-1131 | 0465-68-5119 |
| 湯河原町 | 第2庁舎2F・秘書広報室 | 氏    | 0465-63-2111 | 0465-63-7333 |

## 【2】懇談の目的と主な懇談テーマ

### 1) 懇談の目的

○神奈川県への要望や自治体が行っている課題など、県西部の地域課題について直接聞き取り、県行政にとって必要な課題や政策を把握する一助とする。

なお、日程の都合上、懇談対象は県西部の8町とした。(懇談実施は7町)

### 2) その他の懇談テーマ

○併せて、当県議団として関心のある以下の諸点についても、懇談時に可能な範囲でご報告いただくよう、事前に要請した。

- ①防災対策 ②エネルギー政策 ③教育政策 ④農林水産業を始めとした産業政策  
⑤その他

## 【3】懇談報告

### 1) 中井町 / 報告者：井坂新哉県議

[日時] 5月10日(金) 9:20~10:20

[会場] 中井町役場・応接室

[参加者] 【中井町】2名 ( 町長、 )

【県議団】4名 (大山県議、井坂県議、木佐木県議、 事務局長)

【町議】1名 (中井町議)

#### ■質疑・・・「近き者説(よろこ)び、遠き者来(きた)る」(論語)の精神から

○町長としては、まちづくりの基本理念として論語の「近き者説び、遠き者来る」の言葉を引用し、住民の幸福度の向上を図ることで好循環を生み出し、移住者の増や定住促進策を図ることで進めたいとのこと。近隣自治体との人口の取り合い奪い合いではいい地域は作れないとのこと。

○このような考え方のもと、子育て支援策として小児医療費の無料を高校卒業まで、小中学校の給食の無償化、妊娠・出産・産後ケアの充実などに取り組んできた。

また、高齢者施策では加齢性難聴者への補聴器購入補助、带状疱疹ワクチン接種、介護保険料の据え置きなどを行った。

さらに、人口の約4%が外国籍住民ということもあり、日本語学習支援ボランティアの養成や外国につながるのある児童・生徒への支援の充実に努めてきたとのこと。

#### ■県への主要要望

○3点の要望があり、その内建築物として取り扱わない「ビニールハウスの取り扱いに係る弾力的な運用」については、要望が実現し、県行政でもその対応を図ることになった。これは農業法人など大手が進出する際に必要な対応だとのこと。

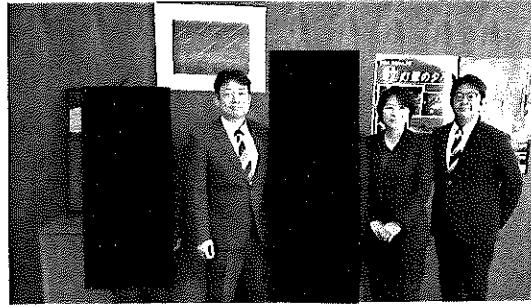
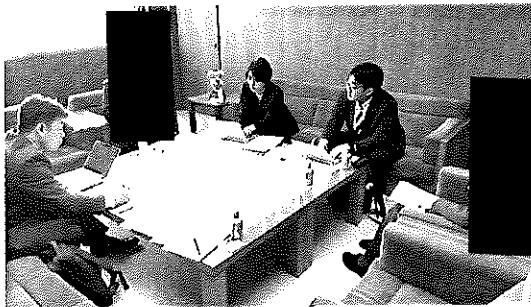
○デジタル人材の確保育成に関する支援や県道の整備などの要望を出してきたが、引き続き要望していくとのこと。

○全般的に町職員の不足、とりわけ技術系職員や福祉などの専門職員の不足が顕著であり、給与面の改善を含めた給与規定の改善の要望が出された。

#### ■感想

○人口が約9,000人ということもあり、地域住民と町長や議員、役場の距離が近いことが伺えた。そして、町長がよく町の課題を把握していると感じた。

○現在の町の状況を変えるためには、税制、土地利用、福祉、医療、子育てなど国政の改革が重要だと感じる点も多かった。



## 2 大井町 / 報告者：木佐木忠晶県議

【日時】5月10日（金）16:00～17:00

【会場】大井町役場・会議室

【参加者】【大井町】3名（町長、参事兼財政課長、総務課長）

【県議団】4名（大山県議、井坂県議、木佐木県議、事務局長）

#### ■質疑・県への主要要望

○懇談では調整の具体的な課題への支援要望が出された。

○消防団員の消防自動車運転時の免許要件の緩和では、道交法改正により重量3.5t以上の自動車は、準中型免許が必要となった。年々免許取得者や免許保持者が減る状況にある中で、普通免許では消防自動車の運転ができなくなり、免許取得の補助制度もあるにはあるが、町の実績として2件の申請しかないとのこと。

消防体制の実情からも消防団の担う役割が大きいことから支障をきたす恐れがあり、消防団員の消防自動車運転に限定して免許要件を緩和してもらいたいとのこと。

○県立足柄上病院の産科廃止に伴い大井町にも産科が欲しいというのが本音だが、なかなか難しい。そこで、産科が集約された小田原市立病院への妊産婦の交通費として1万円を補助しているなど、苦労しながらも町としてできる支援を積極的に行っている。

## ■感想

○免許要件を緩和してもらいたいとの要望は、もっともなものだと思った。

○県立病院の事情で関係市町に多大な影響を与えており、県としても妊産婦に対するあらゆる支援や、下支えが必要だと感じた。



## 3 松田町 / 報告者：井坂新哉県議

【日 時】5月10日（金）11：00～12：00

【会 場】松田町役場・会議室

【参加者】【松田町】3名（          町長、          観光経済課長兼西平畑公園長、  
          教育委員会教育課長）

【県議団】4名（大山県議、井坂県議、木佐木県議、          事務局長）

【町 議】1名（          松田町議）

## ■質疑・県への主な要望

### ○防災対策

富士山火山避難計画の新規作成をしており、県として広域避難場所の調整や孤立する可能性のある地区への対策や物品倉庫の充実、耐震化住宅に対する補助の充実などが要望として挙げられていた。

### ○エネルギー政策

再生可能エネルギーの普及などに取り組んでおり、電気自動車の購入補助、集会所や公共施設などでの太陽光パネルの設置、木質バイオマス利用促進事業などに取り組んでいる。県として一般町民を対象とする再生可能エネルギーへの補助制度を創設し、町の制度と併用できるようにしてほしいなどの要望が寄せられた。

### ○教育政策

教育のデジタル化に伴い、ICT支援員の配置とともに情報教育コーディネーター等も配置できるように、財政支援をしてほしいとのこと。

### ○産業政策

農林水産業を始めとした産業政策としては、鳥獣被害対策の強化とともに、買い物弱者対策の重要性が示された。

### ○公共交通対策

少子高齢化が進む中、交通弱者が増加しているため、公共交通対策として路線バスの維持に向けた運行費の補助や、高齢者、学生のバス定期券の購入助成を行っている。また、AIを活用したオンデマンド交通の実証実験を開始している。

県への要望としては、バス路線の維持に向けた取り組みの実施や、運転手不足といった公共交通に係る課題は、近隣自治体を含む広域的な対応が必要な課題でもあり、県として主体的に取り組むことを要望していた。

## ■感想

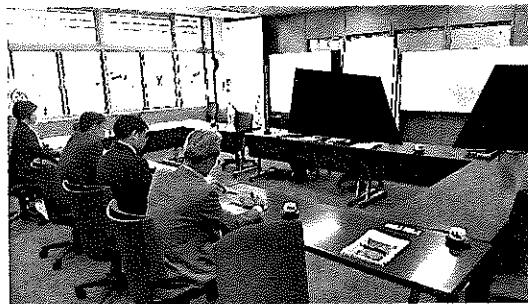
○県西部の町に共通した問題ではあるが、全般的に町職員の不足、とりわけ技術系職員や

福祉などの専門職員の不足が深刻な状況であることが述べられた。

○給与規定の改善に向けた要望が出された。県も国に対して町の実情を訴え、地域手当を引き上げた場合の交付税の減額措置をやめるように、国に求める必要がある。

○松田町では公共交通の確保・支援策として幾つかの取り組みをしているが、どれも財政的負担がかかるもので、住民の生活を支える観点から県としても財政的な支援が必要であると感じた。また、この課題は他の町との連携も必要となっており、広域的な観点から県として積極的に取り組むべき課題だと思う。

○他の町長にも感じたことだが、町民との距離が近いからか町の課題をよく把握しており、その課題をどう解決するか、色々な取り組みを進めている姿勢が伺えた。しかし、これらの課題解決には国政の改革も必要であり、国への働きかけも必要だと思う。



#### 4 山北町 / 報告者：大山奈々子県議

[日 時] 5月9日(木) 11:00~12:00

[会 場] 山北町役場・町長室

[参加者] 【山北町】 1名(湯川裕司町長)

【県議団】 4名(大山県議、井坂県議、木佐木県議、          事務局長)

##### ■質疑

##### ○防災協定

山北町は面積が広く、急峻なところが多く、危険地域が500カ所ほどある。災害時の応援協定については全国町村会の中で検討し、8つの県でやろうと、群馬県以外は防災協定を結んでいる。静岡県御殿場市や、新潟県村上市と合併する前の名前が山北町と似ているため交流があった旧山北町(さんぼくちょう)とも結んでいる。

##### ○エネルギー問題

太陽光発電の話が来たが、景観などの問題で難しいとお断りした。小水力はやりたい。100年以上前からの物も含め、発電所が7カ所くらいある。

日本でも何番目という早さで、峯の発電所が紡績会社のために作られた。水を引けば発電できる地形なので、やっていきたい。神奈川県にも援助してほしい。

##### ○職員確保の問題

保健師、保育士、技術系の職員が足りない。地域手当の問題がある。神奈川県としてはゼロだが、町として今まで4%に上げてきたが、その分国が交付金を減額するのはやめてもらいたい。国にも要望している。

保健師さんに来てもらっても、もっと給料の高い場所に行ってしまう。失われた30年とも言われ、物価が上がっても給料が上がらなかった。資格を持っている保健師は、東京に勤めればこっちより数万円賃金が高くなる。

##### ○人口減少

減っていくことは仕方がないと思っているが、山北に住みたい人には住んでほしい。小学校のクラス編成は、2クラス以上は持ちたいと思っている。外国人とお年寄りを受け入れれば人口は増えるが(特別養護老人ホームの設置を他自治体から働きかけられていると

のこと）、人手がない。

#### ○水源地の湖面利用

基本的に90%以上が山林で、森林をどう生かすかが問われる。丹沢湖を抱え、県の水資源を守っているのに恩恵がなさすぎる。湖面利用も検討しているが、モーターボートはほぼダメとされ、SUP（スタンドアップパドル）もダメで、規制が厳しくなった。駐車場も、ダムの上に停められなくなった。融通が利かなくなったと感じている。6月は水位を下げて使える面積を狭くするから、（湖面利用が）もう少し何とかならないか。

#### ○ふるさと納税

おせちとローストビーフでふるさと納税の収入は8億円だったが、4億円になった。（返礼品の）サイトの中で上位にランキングされていないと、見てもらえない。

#### ○町の魅力の発信

山北町にはユネスコ無形文化財のお峰入りがある。広報していきたい。公演は5年に1回だが、見ていただいて知っていただくことが大事。他の町でいろいろ積極的に取り組んでいるところは、数十億利益を上げているところもある。話題性が大事なので、佐賀県みやき町の皮まで食べられるバナナやバナナビール、奥さんに愛を叫ぶ婦恋村、大分では温泉でシンクロをやっている。

#### ○交通対策

（高齢者の）免許返納を推奨しているが、返納したら困る。小学校2つと中学校1つでスクールバスを走らせているが、数千万円かかる。

二百数十名の村（共和地区）にあった共和小学校が廃校になり、将来自分の地域が無くなるという危機感から地区で福祉バスを走らせることになった。全員を会員にして、会費は年間2,000円。電話予約で自宅まで迎えに行き、色々な所に行く。みんな顔見知りで行っている。町の持ち出しは年間700万円ぐらい。その地域は、東電の線下補償で3年に1回7,000万円ほど入る「財産区」を持っている。

町は、福祉バスとしてマイクロバスを買うときに補助を出している。5,000万円から6,000万円ぐらい出す。循環バスは10何年経つが、富士急が撤退した地ということで国にお願いして助成金を付けてもらい、75歳以上の方に無料券を配り、三保地区にはタクシー券を月に1,800円支給している。今はスクールバスを一般の人に対して使えないか、検討している。

#### ○学校給食費

学校給食費は、コロナ禍では無料にした。財政的にはできる。

#### ○介護保険・国保・後期高齢者医療

みんな赤字になる。根本的な仕組みを変えろと要望するしかない。65歳以上が45%を占めている。介護保険の中であまりにも施設が（財政的に）ひどいので、出さざるを得ない。国保の赤字がきつい。システムとして持続可能なものがどこまで築けるか。

#### ○山北診療所

開業医は新患が月に3人か4人増えるとやっていけると思うが、患者は減る一方なので厳しい。

### ■県への主な要望

○再エネシステム構築支援、職員確保、広域の防災協定 専門人材確保、水源地の観光開発や整備への支援など。

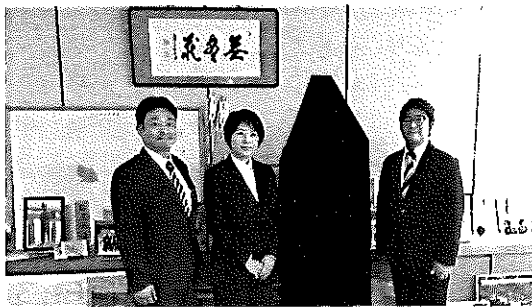
### ■感想

○庁舎入口を入ってすぐに案内スペースがあり、住民に対してこうした温かい向き合い方が求められる。セキュリティゲートを設置して市民に来所のハードルを高くしている横浜市や今後設置予定の神奈川県は、山北町の姿勢を見習ってもらいたい。

○町長は県町村会会長、県茶業振興協議会会長などを務めておられ、懇談では県内外を問

わず色々な町と日頃から交流している様子が伺えた。

○山北町もまた、町民の主体的な努力と町行政の町民への応援を感じた。



## 5 開成町 ／報告者：大山奈々子県議

〔日 時〕 5月9日（木）9：20～10：20

〔会 場〕 開成町役場・会議室

〔参加者〕 【開成町】 2名 町長、企画政策課参事兼課長）

【県議団】 4名（大山県議、井坂県議、木佐木県議、事務局長）

### ■質疑

○開成町は1955年の合併以来人口が増加し続けており、全国に65カ所しかない自立可能な自治体のうちの一つに選定された。面積は6.55平方キロと東日本の町としては一番狭く、町内の高低差は最大10メートルくらいという平坦な町である。乱開発を防ぎ、着実に計画的に発展してきている。最大の観光イベントはアジサイまつり。町のキャラクターはアジサイちゃん。

○年少人口比率は市町村1位、出生率も1位。4月に子ども家庭センターを他の市町村に先んじて設置し、「こども」と「子育て家庭」の福祉に関する包括的な支援を切れ目なく行うために、母子保健と児童福祉を担う保健師、社会福祉士、精神保健福祉士を集中させた。

○要保護支援家庭の状況が、タイムリーに早く入手出来ているように感じている。全メンバーを子ども家庭支援員に任命し、ケースの情報共有や困難事例の対応で、チームとしての意識が高まった。子ども課という名前や窓口が一カ所で、ワンストップサービスになっている。

### ■県への要望

○専門職の採用に困難を極めている。保健師や用地交渉の経験がある職員、県税職員など県からの派遣はありがたいので、人的支援を引き続きお願いしたい。

○開成南小が市街化に向けて県に申請見直しを申請中、橋の整備も検討している。県には、公共団体施工についても補助制度の拡充を求めている。

○神奈川県西部地震に備えて、「神奈川県市町村地域防災力強化事業費補助金」の確保・拡充を要望する。

○富士山火山避難計画について、県が主導のもと、広域避難先の確保をお願いしている。

（現時点では自主的に災害時総合協定の締結に動いて茨城県の大洗町と提携）

○豪雨対策では、氾濫防止のために、調整池の設置が不可欠なコストとなる。

○ゼロエネルギーハウスへの補助、電気自動車導入補助を要望する。

○部活動の地域移行に関し、先生方の負担を軽減する目的で二つの部活が地域移行しているが、指導に出る先生の人件費は開成町が負担している。（・・・外部講師扱いか？）

○学校のICTに関し、端末の更新のコストは国が支援することは決まっているが、調達については、共同調達の調整を県がイニシアチブを持って行ってほしい。

○農業が主要産業ではないが、専業農家が数件しかない。1 ha に満たないのが5割。どこの市や町も共通の課題だと思うが、県にも支援をお願いしたい。

○ふるさと納税が一番の課題。現行のふるさと納税は、生産と製造に偏重している。町内に製造工場や大規模農場がないので、返礼品の確保が困難。富士フィルムの研究所がありコア技術の開発を行っているが、その製品も地場産品基準に加えてほしい。

○こども医療費助成制度は、市町村の体力消耗戦になっている。

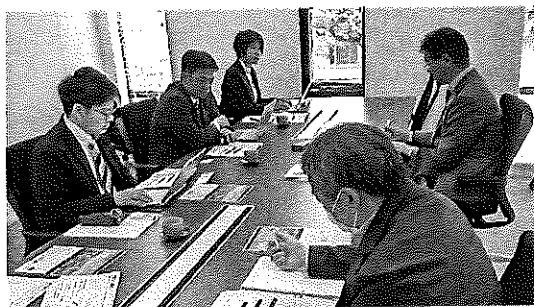
○水源地なのに、人口減の山北町や過疎地指定された真鶴町など、県西地域への人口減対策を求めたい。

○足柄上病院の分娩機能が、小田原市立病院に集約された。足柄上病院の分娩の再開を望む。小田原市は市民に補助を出しているが、開成町は補助は難しい。過去の経緯を踏まえると、広域で一律の補助を求めたい。

## ■感想

○町役場の美しさに圧倒された。「ZEB (Net Zero Energy Building/ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)」と言われる建物(※)で、全国で初めての認証を受けた。

(※) 快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支ゼロを目指した建物のこと。2021年の気候変動アクションの先進導入・積極実践部門賞を受賞した。



## 6 箱根町 / 報告者：大山奈々子県議

【日時】5月9日(木) 14:00~15:00

【会場】箱根町役場・町長室

【参加者】【箱根町】1名 ( ) 町長)

【県議団】4名 (大山県議、井坂県議、木佐木県議、 ) 事務局長)

【町議】2名 ( ) 箱根町議、 ) 箱根町議)

## ■質疑

### ○交通渋滞問題

町長から開口一番に伺ったのは交通渋滞問題。オーバートーリズム(※1)の象徴のような事態。せっかく来てくれたお客様に不愉快な思いをさせている。毎年要望している箱根の永遠の課題。(箱根湯本)駅前が渋滞の頭。県にもこれまで地下道を掘ったり横断デッキで渡れるようにしてもらっているが、依然として渋滞はある。信号機の設置も検討したが、信号待ちの人が道路に押し出され、かえって渋滞を招く。箱根新道の無料化で(車両が)商店街を通らないようにしたが、変化はあまりない。

大涌谷の渋滞に関しては、パーク&ライド(※2)をさせてもらっている。車は(大涌谷の)下に置いて、ロープウェイで登る取り組みはしている。

ソフト面では、渋滞情報を提供している。DMO(※3)や日立と連携し、ドライバーに「今行くと渋滞していますよ」、「こちらの施設を利用されてからどうぞ」などとアナウンスしている。

(※1) 観光地にキャパシティ以上の観光客が押し寄せること。具体的問題では、街中の混みや

交通渋滞、トイレ不足等のインフラ問題、騒音やゴミ問題、環境破壊、それらを原因とした地域住民と観光客とのトラブルなどが挙げられ、「観光公害」とも言われる。

(※2) 自家用車等で目的地の手前まで行き、そこに駐車して、そこからは公共交通機関を利用して目的地まで移動する方法。

(※3) 「観光地域づくり法人」のこと。地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立ち、観光地域づくりの司令塔として多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりの戦略を策定し、着実に実施する調整機能を備えた法人。(国土交通省観光庁のHPより抜粋)

## ○住民の交通の便

バスはたくさん運行されていて路線が廃止されるということはないが、運転手不足で本数が減っている。外国人観光客の方が大きなバッグを持って乗車するので、地元の方が乗り切れない。町内ではバス事業者が施設巡りバスを運行しており、一般町民も乗れて利用する範囲にちょうどよい。ただ、免許の返納で車が使えなくなり、バス路線の道路まで出るのが不便だという声はある。タクシーの需要もあるが、運転手がいらない。

(町長からライドシェアに期待する声があり、ライドシェアが低賃金・不安定雇用を生む懸念を伝えた)

## ○水道

県営水道値上げの影響は、事業者からは声は上がってきていない。箱根は町営水道もあり、そちらの方が安いので一層格差が開く。食堂経営の方は、水道代だけで月に10万円払っている。井戸と水道を使い分けている。県には水道事業の安定経営が望まれる。

(箱根町は全国初の水道の包括民間委託をした地域。黒岩知事が、国の水道民営化を推進する先駆けとして名乗りを上げた。世界的には水道民営化の問題が噴出し、再公営化の動きがある中で、営利目的の企業に経営をゆだねるリスクを指摘した。)

## ○子育て

箱根町は子育てシェアタウン事業を行っている。スマホを活用しながら子育て世代同士が連係して、隣近所、高齢者、老人会まで巻き込んで子育てをしようとしている。子ども相談センターは立ち上げたが、保健師など人員体制の確保に大変困っている。

保健師や保育士技術士、電機など技術部門の人がなかなか集まらない。保育士が一番顕著。幼保の合同保育に取り組んでいる。箱根町で保育をしたいという保育士さんがたくさんいたが、都会の方が給料が高い。世田谷区と初任給で20%違う。地域手当という制度がある限り、横浜も16%、基本給も違う、それが公務だけの話では済まない。全体が都会へ都会へと集まってしまう。箱根は保育士給料を上げた。

県との人材交流は進んでいる。今年は保健師が来ている。税や下水道など、いろいろな形で交流している。

## ○高齢化

高齢化率は38%。人口は右肩下がりが緩やかになった。芦ノ湖の辺りは家族介護が多い。介護サービスは町内の事業所だけでは足りず、撤退した事業所もあり苦労している。

地域が偏在してしまって、訪問介護も時間がかかるので、なかなか難しい。介護も人材不足。ケアマネを雇ったところには、年間100万円の補助を出している、介護事業所で働く職員、には入浴券を出している。とにかく人材確保を。

## ○コロナ禍の影響

コロナ交付金が財政力指数で算定されるのはおかしい。箱根町はコロナの影響をもろに受ける産業構造だ。相当基金を取り崩したが、いざ交付金に来る段になると財政力指数が問われてしまう。コロナ対策では、箱根が一番使っている。

インバウンドが増えても、お土産屋さんには来ない。ネットで買ってしまうし、中高年のお客さんが来てくれればと思う。

## ○災害支援

神奈川県は土木事業への応援も含め、治山治水はよくやってくれている。一日で1000ミ

り降っても対応できる。台風 19 号の災害復旧の事例から、県に砂防堰堤の工事をしてもらう。

水害の関係で言えば、芦ノ湖の水利権の問題で水門の開け閉め問題があったが、事前放流の時間を長くしていただいた。

#### ○再エネ・省エネ

省エネペットボトルの水平リサイクルを、町とサントリーとDMOが連携協定を結び、ホテルや旅館に参加してもらって進めている。旅館やホテルもストローを木製に変えたり、アメニティを廃止したり、（利用客がアメニティを）使わなかった分だけ町に寄附してくれる。

外国の方が観光地を選ぶのに、SDGsの取組をしていることが大事。

国立公園なので、風力発電とかは設置できない。温泉の地熱、余熱で蒸気と地下水と一緒にして温泉を醸成している。残りの数パーセント（の温泉熱）で発電する仕組みを本格稼働させる。

#### ○教員不足

小中学校が連係して、専科の先生が教えている。部活の地域移行は、部活が団体競技だとできない。星槎学園が協力してくれている。部活タクシーがある。

### ■県への主な要望

○県には警察による（箱根湯本駅前エリアの）交通整理をお願いしたい。無理なら町でガードマンを雇って行うが、事故があった場合の責任の所在など問題がある。

○宮城野の足柄幹線林道は許可車両以外は通行禁止だが、地元の方は一定期間は黙認して通行させてもらっている。一般車両も通れるようにしてほしい。「林道」の位置づけではなく、「県道」の位置づけで整備してほしい。金太郎ラインは林道だったものを県道にしてもらった。抜本的な交通渋滞対策をしてほしい。

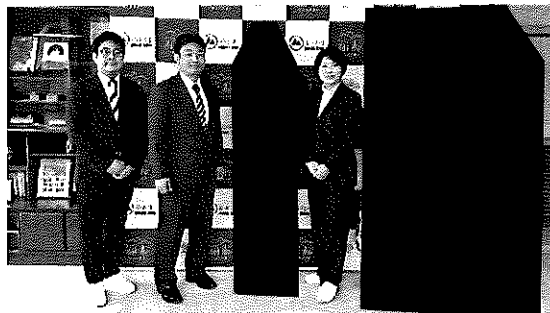
○県道全部の枝の張り出しを整備してほしい。かつては年に二回ほどやっていた。町の植木屋を使ってほしい。駅伝の頃は大きい枝がきれいに整備されるが、枝が危なくてサイクリング渋滞も招いている。

### ■感想

○エネルギーについて、経産省の再エネポテンシャル地図では箱根は地熱の可能性が高いが、懇談するまで「温泉の枯渇」という危惧があることは思い至らなかった。その代わり、温泉の余熱を活用する仕組みが構築されているのは心強いと感じた。

○「国立公園を守り育てるのは町民の義務だと思っている」との町長の言葉に、強い感銘を受けた。観光客にも地元住民にも暮らしやすい町であるように、県の力を発揮させたい。

○部活タクシーの仕組みについて、HPで調べた限りでは比較的安価に乗り合いで部活先まで運んでくれるようで、部活の地域移行を受け、全国で活用されているようだ。



## 7 真鶴町 / 報告者：木佐木忠晶県議

〔日 時〕 5月10日（金）14：00～15：00

〔会 場〕 真鶴町役場・議員控室

〔参加者〕 【真鶴町】 1名（XXXXXXXXXX町長）

【県議団】 4名（大山県議、井坂県議、木佐木県議、XXXXXXXXXX事務局長）

【町 議】 1名（XXXXXXXXXX真鶴町議）

### ■質疑・県への主要要望

○真鶴町では専門人材の確保の困難さから、消防や水道・教育など様々な分野で研修や広域連携の主導、維持補修など、県の人材や支援が求められた。特に教育研究などは、周辺自治体と情報交換や協力して、良いものを効率的に作っていききたいと語られた。

○真鶴港の運営については、町の事務執行体制も整ってきており、来年度からはまた真鶴町に運営をゆだねてもらい、観光との連携を深めた活用を目指したいとのこと。

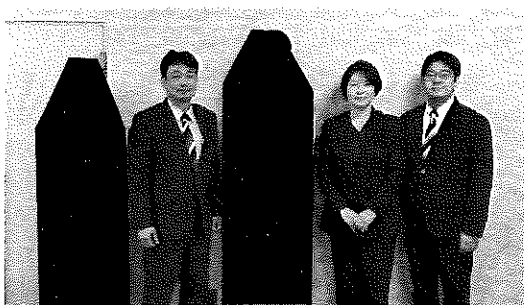
○医療の面では、県立病院の廃止後は小田原市を頼りにしている状況もあるので、2次医療圏内で医療提供体制が適正に維持されることを県に要望する。

県の事情によって市町が大きな影響を受けているだけに、広域自治体としての責任を果たすよう求めている。

○県の「がけ地近接移転補助制度」については、こうした補助を活用して住民生活の危険を取り除いていくために活用したいと喜ばれていた。

○人口減少や人材不足の中で効率的な行政運営を果たすために、自治体DXやスマートタウン化に力を入れて打開していききたいとの意気込みが語られた。

県に対しては、土木職などインフラを維持していく専門人材への支援を期待する声があった。



## 【4】費用額

### ■政務活動費による支出

費用総額 82,489 円のうち政務活動費による支出額は 16,089 円（総額比 19.5%）

| 日付   | 科目  | 適用                        | 支出先         | 金額     |
|------|-----|---------------------------|-------------|--------|
| 5/8  | 高速代 | 横浜新道通行料                   | 東日本高速道路（株）  | 320    |
| 5/9  | 高速代 | 小田原厚木道路通行料（小田原東料金所）       | 中日本高速道路（株）  | 270    |
| "    | 交通費 | 往路電車代（自宅最寄駅～小田原駅・2名）      | JR東日本・JR東海  | 2,970  |
| 5/10 | 高速代 | 小田原厚木道路通行料（小田原料金所）        | 中日本高速道路（株）  | 370    |
| "    | "   | 小田原厚木道路通行料（小田原東料金所）       | 中日本高速道路（株）  | 270    |
| "    | "   | 西湘バイパス通行料（石橋料金所）          | 中日本高速道路（株）  | 210    |
| "    | "   | 真鶴道路通行料                   | 神奈川県道路公社    | 200    |
| "    | "   | 西湘バイパス通行料（石橋料金所）          | 中日本高速道路（株）  | 210    |
| "    | "   | 小田原厚木道路通行料（小田原東料金所）       | 中日本高速道路（株）  | 270    |
| "    | "   | 東名高速道路通行料（大井松田IC～青葉IC）    | 中日本高速道路（株）  | 1,490  |
| "    | "   | 首都高横浜北線通行料（青葉IC～港北IC）     | 首都高速道路（株）   | 1,950  |
| "    | "   | 第三京浜通行料（港北IC～都筑IC）        | 東日本高速道路（株）  | 70     |
| "    | 燃料費 | ガソリン代（走行距離274.5km/26.35l） | 鶴見石油（株）     | 4,400  |
| "    | 交通費 | 帰路電車代（開成駅～自宅最寄駅・1名）       | 小田急電鉄・JR東日本 | 1,189  |
| "    | "   | 帰路タクシー代（新横浜駅～自宅・1名）       | 三和交通（株）     | 1,900  |
|      |     | 合計                        |             | 16,089 |

### ◇参考：費用総額

| 支出科目 | 政務活動費分 | 団費分    | 合計金額   | 科目比    |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 宿泊費  |        | 39,100 | 39,100 | 47.4%  |
| 飲食費  |        | 17,600 | 17,600 | 21.3%  |
| 渉外費  |        | 8,100  | 8,100  | 9.8%   |
| 高速代  | 5,630  |        | 5,630  | 6.8%   |
| 駐車代  |        | 1,600  | 1,600  | 1.9%   |
| 燃料費  | 4,400  |        | 4,400  | 5.3%   |
| 交通費  | 6,059  |        | 6,059  | 7.4%   |
| 合計   | 16,089 | 66,400 | 82,489 | 100.0% |

支出割合 19.5% 80.5%

以上